



2018-2019年度 主題

- 国際会長 : Sangbong Moon "Yes, We Can Change"
 「私たちは変えられる」
 アジア太平洋地域会長 : "Courage to Challenges"
 田中 博之 「挑戦への勇氣」
 東日本区理事 : 宮内 友弥 「為せば、成る」
 湘南・沖縄部長 : 佐藤 節子 "No challenge, No fruit."
 「心を元気に 絆を深め合える
 ワイズを目指そう！」
 クラブ会長 : 岡田 勝美 「楽しく活動し、仲間を増やしていこう！」



今月の聖句

今や、恵みの時
 今こそ、救いの日。

(コリントへの手紙Ⅱ 6・2)

(教師の友、まねきのことばより)

速報！横浜つるみクラブ設立総会開催

◇設立総会開催

3月17日(日)14時より、横浜市鶴見中央ケアプラザにおいて、関係者、来賓合わせて64名が出席し「横浜つるみクラブワイズメンズクラブ(仮)」の設立総会が開催されました。2017年9月の湘南・沖縄部エクステンション委員会立ち上げから1年半、2018年8月の、生麦ケアプラザ「うたごえ広場」での説明会から7か月という、極めて短時間での新クラブ設立は、その間にあって多くの方々を重ねられたご努力の賜物と思われま。設立総会に立ち会われたYMCA、ワイズメンズクラブの方々のお祝辞の中にも、短期間でのクラブ設立を実現した皆さんへの賛辞が数多く聞かれました。

◇設立の経緯

2017-18年度の東日本区理事栗本次郎ワイズが最優先方針として掲げたEMC事業の推進を受け、各部と同様、湘南・沖縄部にも「エクステンション委員会」が設立され、初代の委員長に佐藤節子ワイズ(現湘南・沖縄部長)が就任されました。初年度は域内各地に数多くの施設等を運営する横浜YMCAの協力を仰ぎ、その傘下施設との協働を模索し、委員会メンバーが何カ所かの施設を訪問するなど、新クラブ設立の可能性を探る活動を行ってきました。

年度が替わり、辻剛ワイズ(つづきクラブ)が委員長に就任してより積極的な活動を展開され、鶴見中央YMCA、鶴見中央ケアプラザ、生麦ケアプラザ、YMCAつるみ保育園他の当該地域でYMCAが関与する諸機関のサポートを目的とするクラブの設立を検討したところ、既に「横浜市鶴見中央ケアプラザ」において実施されている「うたごえ広場」(つづきクラブ久保勝昭ワイズが主宰)での説明会で、「うたごえ広場」参加者6名がクラブ設立に強い関心を示され、その後、久保ワイズも含めエクステンション委員会メンバーとの面談を行い、関心を示された6名と、その後に加わった1名の計7名と久保ワイズの合計8名ををメンバー候補とするクラブ設立が現実のものとなってきました。

◇スポンサー

通常、新クラブ設立には複数の既存クラブがスポンサークラブとなり、設立までの間、物心共にお世話するのが習わしとなってきましたが、今回は、部全体のエクステンションへの思いを一つにし、部が総力を挙げてスポンサーとなる、ワイズの世界では、おそらく初めてと思われる形式がとられました。色々な意味でクラブ個々の力が減少傾向にある中、部全体で新クラブを作り、盛り立てて行くというのは新しい形になるのではないかと考えられます。

◇設立総会

前記の通り開催された設立総会は、北は北海道十勝クラブ、南は沖縄クラブに至る、東日本区メンバーが大勢お祝いに駆けつけて下さり、参加いただいた横浜YMCA関係者と合わせ64名の参加者に恵まれました。

(次頁へ)

2019年3月本例会

日時 3月22日(金) 18:30～

場所 かけはし都筑

司会 岡崎 受付 横田

～プログラム～

- 1.開会点鐘 会長
- 2.ワイズ'リツク' / ワイズの信条 全員
- 3.今月の聖句・祈祷 鈴木S
- 4.ゲスト・ビジター紹介 司会
- 5.会長挨拶
- 6.卓話「表面・接触・摩擦」
卓話者：加藤孝久さん
- 7.YMCA報告 山中
- 8.スマイル
- 9.閉会点鐘 会長

※クラブ懇親会

20時過ぎより、センター南駅前「ガブリエル」にて開催します。

※クラブ会費納入のお願い

後期の会には納入頂いたでしょうか。まだの方は以下まで。

◇横浜銀行菊名支店

◇口座番号 1330228

◇口座名

横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ

(前頁より) 総会では、辻剛エクステンション委員長が司会を務め、横浜クラブ金子功ワイズ(直前部長)の開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条唱和に始まり、部長挨拶、EX委員長、設立準備委員会委員長(久保ワイズ、初代クラブ会長候補)による経過・活動報告が行われました。

次いで行われた総会議事では、①総会議長・書記選出 ②クラブ会則承認 ③クラブ役員承認 ④クラブ予算承認、の順で議事が進行し、全審議事項が提案通り承認されて総会を終了しました。

総会終了後は、田口努横浜YMCA総主事(横浜クラブ)、田中博之アジア太平洋地域会長(東京多摩みなみクラブ)、宮内友弥東日本区理事(東京武蔵野多摩クラブ)からの祝辞、伊丹一之東日本区会員増強事業主任(東京むかでクラブ)からのメッセージが代読披露されました。湘南・沖縄部においては、9年ぶりとなる新クラブ誕生について、何れの祝辞、メッセージも、会員増強が困難なこの時代での新クラブ誕生を喜び、この難行を実現した関係者への賛辞と感謝の意が述べられていました。

その後、司会者により主だった出席者の紹介があり、引き続き、久保新会長(仮)によるメンバー紹介並びにお礼の挨拶が述べられました。挨拶の中で、何度か声を詰まらせた久保会長の様子に、参加者一同、並大抵ではなかったであろうここまでの努力と、新クラブ誕生の喜びを分かち合うことができました。

◇懇親会

総会終了後、全員で記念写真を撮影し、館内別室に設えられた懇親会会場に移り、しばしの懇親の時を全員で楽しみました。

エクステンション委員会を代表して古賀健一郎ワイズ(横浜クラブ)の開会の言葉に引き続き、東日本区全理事の栗本次郎ワイズ(熱海クラブ)、横浜鶴見中央ケアプラザ島田徹所長、山田敏明東日本区次期理事(十勝クラブ)の各位より、温かいお祝いの言葉を頂きましたことをこの紙面を借りて心よりお礼申し上げます。エクステンション

委員長の言葉、「小さく生んで大きく育てる」の通りとなりますよう皆様の温かいお見守りにより、新クラブがすくすくと育ってまいろう心より祈っております。

ご祝辞に引き続いての乾杯は、湘南・沖縄部最長老の一人、加藤利栄ワイズ(横浜とつかクラブ)の音頭で「頑張っていくぞ!」、「行くぞ!」と氣勢が上がりました。

その後は、心ばかりの食事をとりながら、軽音楽に耳を傾けるひと時を持ちました。演奏は、YMCAの役員などを務められる富山姫路子さん(FI)とお仲間の秋山由美子さん(PI)でした。

演奏の後、出席の湘南・沖縄部各クラブの会長・代表各位より、新クラブを歓迎する言葉が述べられました。現在、部所属クラブ8クラブが、来る**6月16日(日)のチャーターナイト**を経て9クラブになります。新クラブが湘南・沖縄部の仲間を受け入れられ、部の活動に貢献する活発なクラブに育つよう、各クラブの皆さんも心より期待していることでしょう。

終了時間も近づき、新クラブメンバーの駒井美恵子さんより心のこもったお礼の言葉が述べられたのち、参加者全員で「YMCAの歌」を歌い、最後に、久保新会長より、お礼の気持ちが詰まった閉会の辞が述べられ、予定の16:30に2時間半に及ぶ設立総会を閉会しました。

ご出席いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今城高之(エクステンション委員)記



祝辞を述べる宮内理事(上)とアジア太平洋州大会のアピールを行う歴代・次期理事各位とアジア太平洋州会長(下)



《3月度本例会～北YMCA交流会～》

岡田美和

日時：2月22日(金) 18:30～21:00

会場：菊名「敦煌」

出席者：今城H・T、岡崎、岡田K・M、久保、
鈴木K・S、辻Tsu、福島、横田、山中
(北Yスタッフ) 前橋あかね、宮原あゆみ、谷保康子、
小林静香、佐藤未来、藤原幸隆、郷原拓実、
宮代真斗、小田切

ゲスト：茂木雄、茂木信、福島穂高 (以上敬称略)

◇司会：久保 受付：岡田M

例年通り、2月のクラブ本例会は、横浜北YMCAとの交流会で、現役のスタッフの他、茂木さんをはじめ北Y運営委員の方がたなど大勢が参加し賑やかな例会となりました。

(Part 1) 本例会

◆開会点鐘、ワイズソング/ワイズの信条、今月の聖句・祈祷により開会。続いて協議・報告に入りました。

◆北Y運営委員会について(久保)：ワイズ新クラブ設立に伴い、運営委員長が久保YSより鈴木SYSに代わる。また運営委員として岡田KYSの参加が要請された。なお、「北Yうたごえ広場」の今後の運営については主催の北Y運営委員会にて検討する。

◆横浜YMCAの維持会員増強：

- ①前回の増強活動は特別委員会で行ったが、今回は会員事業委員会が任に当たることとなった。
- ②委員会には委員長の鈴木SYSをはじめ、横田YS、今城HYS、岡田KYSが参加する。
- ③今回の維持会員増強活動は2019.4より始める。
- ④YMCA、ワイズ双方に良いこと。(鈴木S)

⑤この増強は若い会員やプログラム会員・保育園の父母など、顔の見える範囲で継続的、日常的に行ってきたい。(山中)

◆YMCA活動報告(山中)

①1月のアウトドアキッズの活動「日の出ハイク」は好評であった。前日17:00に集合、北YMCAのスタジオで就寝し翌朝3:00に起床。3:30に出発して横浜みなとみらいまで歩き、大棧橋で日の出を拝みました。約30%の小学生が「日の出、日の入りを父母と一緒に見たことがない」ということで企画したもので大成功であった。

◆Hasppy Birthday

山添訓YS 2/17

◆スマイル

◆閉会点鐘：

(Part 2)交流会 19:00～21:00 中華料理「敦煌」

- ◇北Yスタッフも仕事を終え、徐々に集まり卓を囲みました。
- ◇ワイズとは、ほぼ2世代違う若い人達です。お互いに自己紹介や担当を話しました。
- ◇テーブルでは発達障がい・認知症のことなど良い話し合いができました。
- ◇ワイズは新しいエネルギーをもらいます。毎回YMCAファミリーを感じ、暖かい交流会となりました。
- ◇最後にピンクシャツデイを覚え、新しいYMCAのピンクシャツを着たり、ピンクを身に着けて全員で記念撮影をしました。(完)



《TKB3月のお誕生カード》

“TKB”2月のお仕事会では、宮城県山元町と福島県南相馬の東日本大震災被災地の施設に送る3月の誕生カードをつくり発送しました。

《横浜つづきクラブ 3月度事務例会報告》

クラブ書記 岡田 美和

日時：3月12日(火)18:00~20:00

会場：田園都筑教会

出席者：今城T・H、岡崎、岡田K・M、久保、胡麻尻、鈴木K・S、辻Tsu、福島、横田（12名）

1. 開会点鐘、会長挨拶 岡田K会長

2. 報告

- ・2/11 (月) 2018年度横浜Y M C A 会員大会
- ・2/16 (土) ~2/17 (日) 沖縄2クラブ部長公式訪問 (鈴木S参加)
- ・2/16 (土) 4部合同EMCシンポジウム (辻Tsu参加)
- ・2/24 (日) 東京町田スマイリングワイズメンズクラブチャーターナイト(久保、鈴木S、辻Tsu)
- ・2/27 (水) 都筑区社協ボランティア交流会・運営委員会 (岡崎出席)
- ・3/5 (火) Y-Y's 協議会 (今城T・H、岡田K・M、鈴木S、辻Tsu、山中参加)
- ・3/9~3/10 (日) 次期会長研修会 (今城T・H、鈴木S、辻Tsu)
- ・3/11 (月) 横浜市踊場地区センター15周年感謝会 (岡田K)

3. 協議事項

- ①湘南・沖縄部の次期地域奉仕事業主査候補として岡田勝美を推薦する。
- ②次々期部長(2020.7~2021.6)の立候補者、推薦者なし。
- ③横浜つるみワイズメンズクラブ(仮称)設立総会の出席者を確認する。
- ④クラブEMCアンケート(東日本区会員増強事業主任)は会長、個人双方に対して実施される。
- ⑤ボランティア保険には継続して加入する。(クラブ負担4月~)

4. 今後の予定

- ・3/14 (木) T K Bカードづくり 13:30~
- ・3/16 (土) 北Y運営委員会 (岡田M、久保、鈴木S、横田出席予定)
- ・3/16 (土) 都筑区社協防災ボラ委員会 (横田出席予定)
- ・3/17 (日) つるみワイズメンズクラブ設立総会 14:00~16:30 鶴見中央地域ケアプラザ
- ・3/22 (金) 本例会 (卓話：加藤孝久氏)
- ・4/9 (火) 事務例会
- ・4/20 (土) 部評議会
- ・4/26 (金) 本例会 (卓話：日下部美幸Ys/厚木クラブ)
- ・4/27 (土) 川越クラブ20周年記念例会 (久保、辻Tsu参加予定)
- ・第22回東日本区大会 (6/1~6/2 代々木)
- ・第28回アジア太平洋地域大会 (7/19~7/21 仙台)
- ・6/16 (日) つるみワイズメンズクラブ(仮称)チャーターナイト

5. 各担当よりPRと予定

- ・みんなの家(鈴木K)：3/15(金) 夢カフェ 説明会3/20(水) POPY
- ・3/23(土) 感謝の集い・作品展・マリimba演奏
- ・みんなの家(今城H)：3/12(火) COCOの集い
- ・社協30年度「善意銀行」申請・報告(鈴木S)：30年度(4月~3月)第1回申請分(30年6月申請・審査結果通知済、入金済)の完了報告書の提出をする。30年度第2回申請(受付~31.2.12)はなし。31年度(2019.4月~2020.3月)第1回申請受付は31年(2019年)6月。次回の事務例会で「善意銀行」について話し合う。

6. 閉会点鐘後は中華料理「一心」にて懇親会をしました。

(完)

2月のデータ



例会出席	22名	在籍会員数	16名	各種記録	前月	累計
メンバー	12名	月刊出席数	12名	使用済み切手	OG	OG
ビジター	名	メーカーキャップ	1名	スマイル	0円	71,146円
ゲスト	12名	月刊出席率	81%			

《沖繩2クラブ部長公式訪問参加報告》

鈴木 茂

日程 : 2019年2月16日(土)~17日(日)
 沖繩那覇クラブ・沖繩クラブ合同例会日時 :
 2月16日18:00~20:00

会場 : 沖繩YMCA

訪問参加者 : 佐藤節子 (部長) ・日下部美幸・
 川口知幸・堀田哲郎 (厚木クラブ)
 金子 功・青木一弘 (横浜クラブ)
 村上政禧 (金沢八景クラブ)
 鈴木 茂 (横浜つづきクラブ)
 宮内友弥 (理事、東京武蔵野多摩クラブ)

沖繩那覇クラブ参加者数 : 6名

沖繩クラブ参加者数 : 6名

沖繩YMCA出席者 : 知念一郎理事長
 (総計22名)

◇今年の沖繩公式訪問には、宮内理事のご参加も得て総勢9名が参加した。合同例会には沖繩那覇 (以下・那覇) クラブ及び沖繩クラブからそれぞれ6名の出席者があり、本来の合同例会の主旨を体現することができたように思われた。

◇合同例会は、玉城哲人・那覇クラブ会長の開会点鐘に始まり、ワイズソング・ワイズの信条に次いで、那覇クラブの吉澤信ワイズ (真和志教会牧師) による聖書朗読と奨励が行なわれた。奨励の中で吉澤牧師はバレンタインデーに因んで、兵士の士気低下をおそれた皇帝クラウディウス2世が兵士の結婚を禁止した3世紀のローマ帝国時代、それを神の御心に反するとして、秘かに兵士たちの結婚式を司式したために処刑されたバレンティヌ司祭に言及された。その殉教の死からわずか44年後に、ローマ

帝国はキリスト教を公認した。人間の理解を超えた神の大きなご計画を祈り求めたいというお話であった。

◇玉城・那覇クラブ会長及び宮里伸一郎・沖繩クラブ会長の挨拶に次いで、沖繩クラブの新入会員となられる大城恒彦さんの入会式が行なわれ、佐藤節子湘南・沖繩部長が立会人になった。これは私どもの知らなかったうれしいハプニングであった。

◇引続き、佐藤湘南沖繩部長、森田幸二郎・次期湘南・沖繩部長ならびに宮内友弥・東日本区理事の挨拶があった。

◇佐藤部長は挨拶の中で、湘南・沖繩部エクステンション委員長の辻さんから託された“沖繩に第3番目の新クラブ設立をお願いする要請書”を出席者に披露した上で、森田・次期部長に手交した。

◇第2部の懇親・交流会では、恒例ともいえる大森節子さん (那覇クラブ) 手作りの豪華な沖繩郷土料理がテーブルに並べられ、ビール、泡盛等とともに賞味させていただいた。

◇知念一郎・沖繩YMCA理事長の挨拶、吉澤ワイズによるサンシンと沖繩の歌の披露、各人の自己紹介等が織込まれ、和やかな会食、懇談の時を過ごすことができた。

◇翌2月17日は、那覇クラブの皆さんが事前によく準備されたエクスカージョンに参加させていただいた。「ビオスの丘」、「おんなの道の駅」、「世界遺産・座喜味城址」、「ざんぱ岬」、「チビリガマ」、「さとうきび畑記念碑」、「忠孝酒造見学」、「瀬長島」など盛り沢山の訪問地が用意されていた。今回もまた那覇クラブの方々に大変お世話になり、感謝であった。

2019年2月22日 鈴木 茂



挨拶に立つ宮里 沖繩クラブ会長	入会式に臨む沖繩 クラブ大城氏
挨拶に立つ玉木 那覇クラブ会長	大森さん(那覇C) の手料理等で盛り 上がった懇親会



《北Y便り》

北YMCA館長/つづきクラブ 山中 奈子



だんだんと暖かくなってきて、春を感じる季節になってきました。花粉症の私としては少々厳しい季節でもあります。北YMCAで行っている発達障がいの子のクラスは高校生までのクラスですので、春は卒業式のシーズンでもあります。先日、トライアングルクラスのSさんがクラスを終了しました。彼女は吃音があり、見通しの立たないことへの不安感が強く、他人との関係もうまくいきませんでした。リーダーとぶつかることも多くありましたが、根気よく毎週毎週かかわりを強めていきました。キャンプも年2回必ず参加、最後は豚汁づくりを任せられるようになりました。たくさんの方を経験して、少しずつ自信をつけていってくれました。また、この卒業式は参加している子



どもたちの手作りです。お楽しみของเกมを作ったり、式次第をつくったり、たくさんのお話し合いの場です。自分たちで作り上げていくことを楽しみ、評価をしてもらうことでこれらも大切なソーシャルスキルの学びの場になります。

この春、人事異動などもあり4月からのスタッフも変わります。9年間、北YMCAの健康教育部を引っ張っていられた藤澤幸隆さんが4月1日付で藤沢YMCAへ移動となります。(藤沢YMCAの藤澤さんになります(笑))。4月からは新しいメンバーも加わり、フレッシュなYMCAで運営をしていきたいと思 (藤澤さん、ありがとう!) います。



2019年度もよろしくお祈りします。

《トピックス》

“東京町田スマイリングクラブ”のチャーターナイトが去る2月24日(日)「玉川学園さくらぼホール」で開催され、久保勝昭さんと共に参加した鈴木茂さんから報告が寄せられました。また、3月17日に設立総会を行う「横浜つづきみクラブ」のチャーターメンバーとなる予定の中村純子さんも参加しました。ワイズ国際憲法の改定により、新クラブ設立の最小人数が15名から5名に変更になりましたが、「東京町田スマイリング」は東日本区として改定後最初の新クラブ誕生となります。この地域には、もともと「東京まちだクラブ」と「東京コスモスクラブ」がありましたが、会員減少等により昨

年両クラブは合併し、「東京町田コスモスクラブ」として再発足しています。同時に、この地域では、新会員・新クラブによる奉仕活動を通して、“Smile (笑顔)”の“Ring (輪)”を増やし、ワイズの繋がりを広げようという新クラブ設立構想が東新部を中心に企画され、今回の新クラブ誕生となりました。栗本治郎・直前理事が提唱した「各部エクステンション委員会設置」対策の第1号の成果となりました。新クラブのチャーターメンバーは11名で、若い方々が多く、中には大学3年の女性会員もいます。

新クラブのご発展を心よりお祈りしています。

《活動報告》

今城高之 記

つづきクラブでは過去数年来、地域にある障がい者の共同居住施設グループホーム“すぷーん”での調理ボラを行ってきました。クラブメンバーやその知人で構成する2つの調理チームが、それぞれ、毎月1回ホームに出かけ、居住者5名と介護者の計7-8名分の夕食を準備するもので、特に辻剛、今城高之両ワイズの男性チームによる「男の料理」は、入居者の皆さんの評判もよく、毎月の実施日が待ち望まれています(?!)

今回は、特別バージョンで、日ごろのチーム他の総勢5名で出かけ、「お雛祭りのお好み焼きパーティー」を開催し、通常で作るだけではなく、皆さんと一緒に食事を頂くこととしました。これは、「善意銀行」の支援金を活用して行なうプログラムで、昨年度の支援金で購入したホットプレートを使い、今年度の支援金で購入した食材によるお好み焼きパーティーを



行いました。当日のメニューは、豚肉、エビ、牡蠣などを入れた「関西焼き」と「広島焼き」のお好み焼き2種と季節の菜の花の和え物でした。普段の倍の人数での食事だったこともあり、みんな本当によく食べてくれ、介護の人によると、通常の倍ほど食べた人もいたそうです。おなかを壊したのではと心配しましたが、その様子もなく一安心。

さて次回は何を作ろうか、今から腕が鳴っています。

